二、行程表と補足

テトラバランスの追求 ⇒ 「軽車両とスポーツギア」/「一般道と専用道」/「日常利用とスポーツ利用」/「市民権と多様性」

<<自転車市民権と自転車多様性を考える>>

二年跨ぎの提案型ソフト/共有・模索・蓄積

明治維新150周年応援企画「毛利チャレンジ2018」と並行して「サイクル県やまぐちプロジェクト」のコース調査を行う中で、

「ダイワ・ユザワヤ方式」が不可欠と確信するが。

題の自転車市民権署名活動に違和感を覚えていたが、それは「E 転車走行空間」という行政用語の存在だった。

その流れで「多様性の中の二面性」に気付くも、自転車活用推進法を新たな餅とするなら、第一次プームから棚上げの自転車走行環境の多様性問題はカビた餅となる。それに手を付けるなら、タ堀/サイクリングの法的根拠と内堀/自転車関係者の温度差を増める必要を強く感じる

- ▼日本列島のあらゆる場所で実施可能だが。。。/理想はRCAJ
- ▼しかし現地までの移動が。。。/理想はC&O&Z

「Moc2018」を集大成とするが。。。

▼「先行山口」として目指しますが。。。 / 理想はLCMCC 「RCAJT」「C&O&Z」「LCMCC」は拡大ロードマップで解説⇒

ユーザー+ショップ+地域、三位一体型サイクリングクラブの交流で自転車のある生活を考える!

LCMCC先行山口/(仮称)ヴェロマルチ山口/春需で発信、秋需で交流

フリーペーパー / 学習トレジャーハント / コマ地図ブルベ

春需で情報発信/収集・分析

ロードマップ案拡版

秋**需で人材交流/発掘・育成** 2022/03/04/12:07 (03/18/22:52/TZ 追記)

二面性

サイクリング特区

